

外科における研修の目標, 方略(方法)及び評価

1 独自の研修目標・目的			
一人ひとりの状態改善のための技術の習得と人間性の涵養。			
2 外科研修の特徴			
各臓器の外科専門家による専門的治療と, 救急医療および一般外科への応用が可能な診療体制。			
3 研修の目標・目的達成のための方略・方法			
指導医とペアで診療することにより, 病態の把握, 検査・治療の具体的なスケジュールや, 主義を学ぶ。			
4 目標達成の評価			
当院作成の評価表に研修医評価及び経験症例数を記入し, 指導医の評価を受ける。 ローテーション終了時において指導医や看護部による総合的評価を受ける。			
5 検査			
消化器造影検査, 超音波検査, 末梢血管造影検査 検査(画像, 生理, 化学)の読影理解など。			
6 カンファランス			
術前カンファランス, 内科合同カンファランス, 病理カンファランス, 剖検例検討会, チームミーティング, 救急症例検討会, 外科集議会議, 仙台地区臨床外科医会 等			
7 週間スケジュール			
	午前	午後	夕方
月	手術日		
火	術前カンファランス, 病理カンファランス 内科合同カンファランス, チームミーティング, 乳房画像診断カンファランス		
水	手術日		
木	総回診 術前カンファランス, 病理カンファランス, チームミーティング		
金	手術日		